

松戸市報道資料令和4年1月26日

小金原地区・河原塚地域で2か月の実証調査が終了 「グリーンスローモビリティ」報告会開催

千葉大学予防医学センターとヤマハ発動機株式会社が協定を締結し、小金原地区と

河原塚地域で実施した「グリーンスローモビリティを 活用した高齢者の移動と健康に関連する実証調査」が 終了しました。

この度、地域で運営に携わった方々から、運行に際しての準備、運行中の対応などの住民の声や地域への波及効果について報告いただきます。



全国的にも珍しい"松戸モデル"での運行

今回の実証調査では、地域における運行を、<mark>地域のソーシャルキャピタル</mark>を活用し 互助で担う、無償・無料で登録・許可不要の"松戸モデル"で行いました。

●報告会の内容

日時 令和4年2月 | 7日(木) | 10時~ | 1時30分

場所 松戸市民劇場ホール ※オンライン(Zoom)併用

内容 講演①「グリーンスローモビリティについて」

講師 (一社)日本自動車研究所代表理事・研究所長・東京大学名誉教授 鎌田 実 先生

講演②「高齢者の社会参加について」

講師 千葉大学予防医学センター・近藤 克則 教授

実証地域からの報告

小金原地区 渋谷 寛之 地区長 河原塚ことぶき会 堀田 重信 会長

※グリーンスローモビリティとは

時速20km 未満 で公道を走ることができる電動車を活用した小さな移動サービスであり、その車両も含めた総称です。



<調査概要>

1) 小金原地区(日常生活圏域) 20 町会 利用者: 296 名

概要	調査期間	令和3年10月25日(月)から12月19日(日)の8週間
	運行ルート 運行形態 利用方法	定路線(①地区巡回、②根木内城址公園方面、③常盤平駅方面、④買い物) 定時運行(平日の昼間、時刻表による運行) 事前予約制(乗降場所フリー)、無料
	運転手	地域の無償ボランティア(34名)
導入車両		ヤマハゴルフカート(7人乗り) 1台

2) 河原塚地域4町会 利用者566名

概要	調査期間	令和3年10月18日(月)から12月12日(日)の8週間
	運行ルート 運行形態 利用方法	定路線(自治会単位に利用、買い物、グランドゴルフ等) 定時運行(平日の昼間、時刻表による運行) 事前予約制(乗降場所フリー)、無料
	運転手	地域の無償ボランティア(23名)
導入車両		ヤマハゴルフカート(7人乗り) 1台

現在、千葉大学予防医学センターで集計・分析中である「グリーンスローモビリティを活用した高齢者の移動と健康に関する実証調査」の結果につきましては、4 月を目途に進めております。

【本件に関する問い合わせ先】

〒271-8588 千葉県松戸市根本387-5

松戸市福祉長寿部地域包括ケア推進課

2047-366-7343 FAX047-366-7748

☑ mckaigoyobou@city.matsudo.chiba.jp